

# 広域交流型オンライン学習・中学校（7月）

～歴史的な見方・考え方とは何か、それをどのように働かせることができるか～

広島大学 草原和博・川口広美

## 1. 概要

新学習指導要領の大きな軸になっている見方・考え方であるが、その定義の曖昧さのゆえに、何をどのように教えて学べば良いのかも不明瞭な状況である。そこで、子どもが社会科における見方・考え方の具体を把握し、それを働かせる方法を提案するオンライン遠隔授業を行う。7月には、歴史的な見方・考え方を主に取り上げる。授業はT1（草原、川口）の進行と、T2（各校の授業者）の各学級での指導で展開する。機器の操作は大学院生や本市 ICT 支援員がサポートする。

## 2. 授業内容

- 「過去」と「歴史」の違いは？：「歴史」とは「過去」を再構成したもの  
→だからこそ「歴史」をめぐるズレや対立も起こり得る
  
- 「見方・考え方」とは？
  - ・追究の視点（＝レンズ＝問い）や方法（手続き的知識）
  - 再構成された過去を検討し、多面的な見方を可能にするためのもの＝「歴史を深く理解する」
  
- 「歴史的な見方・考え方」＝「歴史する Doing History」ための視点や方法  
(指導要領)時期、比較、相互の関連、現在とのつながり  
(その他)：因果関係、変化と継続性、歴史的意義、類似と相違、歴史的証拠
  
- 「見方・考え方を働かせる」とは？
  - ・社会的事象について問うこと
  - ・社会的事象を捉えるための視点を問いにすること
  - ・問いを探究、課題を解決すること

## 3. 日時および参加予定校

- 日時：2024年7月9日（火）5時限目：13時40分～14時30分、6時限目：14時40分～15時30分
- 参加予定校：東広島市内中学校の2年生（3校、4クラス、73名）※ホスト校は志和中学校  
西条 FS、八本松中 SSR、中央中 SSR、黒瀬中 SSR

#### 4. 単元名および目標

○単元名：「歴史的見方・考え方とは何か?：「東広島市のあゆみ」のメッセージを読み解こう」

○広域交流型オンライン学習の目標

- ・過去と歴史の違いを理解し、歴史は作られたものであることを理解する
- ・多面的に検討する上では、歴史的見方・考え方が使えることを理解する
- ・比較・相互の関連・現在とのつながりなどを代表例とする歴史的な見方・考え方を理解し、実際に働かせることができる

#### 6. 授業展開（とくに黄色の箇所は、各クラス単位で活動していただきます。緑の箇所は市役所の方とのやり取りです。）

T1 (川口・草原)の動き	予想される生徒の反応	T2 (各学級の社会科担当者)の動き	ホスト(広大)と中継先の動き
<p>・事前課題：            ・資料1「東広島市のあゆみ」を見て、①「東広島市の歴史上重要だと思うこと」②「なぜ、①が重要だと思うか」「あゆみには載っていないが大事だと思うこと」「なぜ、③が重要だと思うか」→事前にPPTを作成してもらう</p>			
<p>〈導入：「歴史」の多様性に気づく〉</p> <p>Q1：東広島市の重要な出来事に関しての各クラスで共有しよう。(10)</p> <p>・東広島市の歴史の中で何が大事だと思いますか？その理由もあわせて教えてください。</p> <p>・「東広島市のあゆみ」に載っていないものの中で、歴史上大事だと思う事象は何ですか？その理由もあわせて教えてください。</p>	<p>・「1974年：西条町・八本松町・志和町・高屋町が合併」：「東広島市」という名前ができたところだから</p> <p>・「1988年：東広島駅開通」：「東広島市」に新幹線の駅ができたことで利便性が高まったから</p> <p>※各地域・学校にとって重要なことをあげる</p> <p>・「時報塔：1922(大正11)年にこの地域出身の米国在住者らが鐘(ベル)を寄附したことで建設された。」</p> <p>・「1701年に本宮八幡神社の本殿が建立した」</p> <p>・「沖田嘉市が1930年に中の峠隧道は、全長327mに及ぶ水路トンネルを作った」</p> <p>・「1990年に酒まつりが始まる」</p> <p>・(例)「賀茂学園都市建設基本計画発表」「広島中央テクノポリス地域指定」「山陽新</p>	<p>・パソコンをネット接続させる。</p> <p>・ディスプレイの音声を調整する</p> <p>・生徒のタブレットに、本日の授業の画面を表示させておく</p> <p>・発表者をカメラの前に出す</p> <p>・発表者が発言できるように促す</p> <p>・他のクラスの結果を板書する</p>	<p>・T1と参加校との事前交流(挨拶、音声・カメラテスト)を支援</p> <p>・OP動画の再生(開始12分前)</p> <p>・事前の課題スライドを画面共有する</p> <p>・指名された学級をスポットライト</p>

<p>Q2：これまでの発表を聞いて、東広島市のあゆみに載っているもののなかで、重要だと思う出来事を3つ以内で選んでください。ただし、ない場合はそれ以外の出来事を書いてもよいです。（のん太アンケート1）（10）</p>	<p>幹線東広島駅開業」「中央図書館開館」「県営福富ダム完成」「JR 寺家駅開業」</p>	<p>・のん太アンケートに回答するための端末操作の支援を行う</p>	
<p>MQ：歴史的見方・考え方を使って、歴史のメッセージを読み解き・作ろう</p>			
<p>〈展開1：年表を読み解く〉</p> <p>Q3：「東広島市のあゆみ」年表を読み解いてみよう。（7）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ、みなさんの言った大事な事象が「東広島市のあゆみ」に載っていないんでしょうか？</li> <li>・1974年より前も東広島は始まっているのに、なぜそこから始めるんでしょうか？</li> </ul> <p>Q4：「東広島市のあゆみ」について詳しい山下さん（政策推進監）に聞いてみよう。（8）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) なぜ、このあゆみは1974年から始まっているのか？</li> <li>2) あゆみにはどのような出来事が載っているか？なぜ、そのような出来事が重要だと考えたのか？</li> <li>3) 生徒のみなさんが選んだ事象を入れたほうがより良い「東広島市のあゆみ」になると思うか</li> <li>4) 2020-2024年に起こった出来事の中で、「東広島市のあゆみ」に加えたいものを教えてください。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東広島「市」という枠組みができた時を重視しているから？</li> <li>・大きな道や建物といった東広島市のシンボルを重視しているから？</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) もちろん、1974年より前に場所そのものがなかったわけではないが、東広島「市」という区分ができたのが1974年だったため。</li> <li>2) 今の東広島市の多様な側面、例えば「学園都市」「交通（道路）」「国際都市」「メディア」「産業」「スポーツ」というような観点から東広島市を作った上で重要だと思った事象を選んだ。</li> <li>3) 多様な側面が見えるのは良いと思うが、紙面の限界や都合もあるので、すべてを取り上げられない。そのため、現在の東広島市に繋がるような事象を取り上げた。</li> <li>4) 2018年の水害や、2020年以降のコロナなども入れたい</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・T1が各クラスを指名 → 代表生徒に答えさせる</li> <li>・T2は生徒がきちんと聞こえ、理解しているかを確認する</li> <li>・T2は2)の観点を黒板にメモする</li> <li>・4)の問いについて、各クラスで自由に考えさせる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指名されたクラスをスポットライト</li> <li>・市役所からの中継（1）</li> <li>・音が適切に聞こえるかを確認する</li> </ul>

Q5：皆さんは、2020-2024年に起こった出来事の中で、「東広島市のあゆみ」に加えたいことは何ですか？1つあげてください。（のん太アンケート2）（5）

Q6：草原先生に尋ねてみましょう。なぜ、年表は、人によって違いが出てくるのでしょうか？（2）

Q7：山下さんに聞いてみましょう。例えば、道路ができることや国体やスポーツ大会があったことが、東広島市にとって重要だと考えられたのか？（5）

Q8：草原先生に尋ねてみましょう。歴史的な見方・考え方で整理してみたらどうなりますか？（3）

・（例）「SDGs 未来都市に選ばれる」「東広島市美術館が移転する」「コロナで休校になる」「志和小学校が開校する」「エコパークができる」「道の駅西条のん太の酒蔵がオープンする」

・過去と歴史は異なる。過去を再構成したものが歴史である。だからこそ、歴史は複数生じるし、それぞれによって異なるメッセージを伝えることもある。

・道路ができることで、色々なところに行くことが便利になる。そうすると、大学や企業を誘致しやすくなる。大学や企業ができると、そこに行く人や勤める人が増えるので、町がより大きくなる。

・国体やスポーツ大会などがくると、それによって多くの人たちが町にやってくる。さらにそれにより、道路が整備され、色々な施設ができる。それによって、更に人が増える。

・メッセージを伝える際には、「今と比べた時にどのイベントが重要か（現在とのつながり）」「なぜ、この出来事が起こったのか（相互の関連）」「この出来事に間接的に影響を与えるほかの要因はないか（比較）」といった観点で見とることができる。

・こうした「現在とのつながり」「相互の関連」「比較」などを「歴史的な見方・考え方」という。

・「人が増えた」（現在とのつながり）であるなら、なぜ、人が増えたかということ、大学ができたりして人が増えたから（相互の関連）。なぜ、大学がきたかということ、道路ができたから（相互の関連）。

・のん太アンケートに回答するための端末操作の支援を行う

・過去と歴史の違いに関するカードを黒板に貼る

・道路→大学や企業→人が増える。  
・国体→人がくる  
→道路や施設のさらなる整備などのつながりを板書する。  
・「学園都市」「道路」「国際都市」「メディア」「産業」「スポーツ」という観点の内、書いていないものを追記する

・歴史的見方・考え方カードを貼る  
・T2は、教科書の該当ページ（pp.12-13）を見せる  
・先に書いた板書にあわせてカードを貼る（板書案参照）

・のん太アンケートの結果を共有する

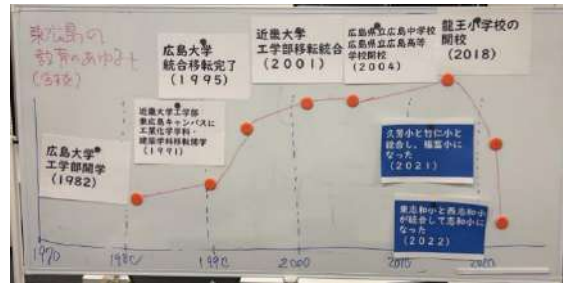
・音声／映像状態のチェック

・市役所からの中継（2）  
・画面上に映っているかを確認する

〈展開2：年表を作る〉

Q9：「東広島市のあゆみ」を、クラスごとにグラフで表してみよう。

1) 草原先生、川口先生がグラフづくりを例示する(5)



(例1) 「学園都市」としての東広島市

- ・「賀茂学園都市建設基本計画発表(1975)」「広島大学工学部移転(1982)」「東広島市浄化センター通水(1986)」「近畿大学工学部開学(1991)」「広島大学統合移転完了(1995)」「ひろしま国際プラザ開所(1997)」「広島国際大学開学(1998)」

(例2) 「国際都市」としての東広島市

- ・「ブラジル・マリア市と親善都市構想(1980)」「広島中央テクノポリス地域指定(1984)」「中華人民共和国徳陽市と姉妹都市提携(1993)」「アジア競技大会開催(1994)」「広島大学統合移転完了(1995)」「広島国際プラザ開所(1997)」「テクノタウン東広島完成(1998)」(下のグラフ参照)

2) 各クラスでグラフを作ろう

(20)

- ・各クラスで、先ほどの6つの視点から、どの視点を選ぶかを考えよう。6つ以外の視点から作ってもいいよ。
- ・各視点にとって、どの出来事が重要か。5~10個選ぼう。(追加のカードが必要な場合は2枚まで足しても良い。)
- ・年代ごとにカードを並べてみよう。
- ・発展と衰退について、角度をつけながら、線でつなげてみよう。

- ・自由に希望を聞き、視点「○○についての東広島市のあゆみ」を決める。
- ・自由に重要なものを出しながら、議論のファシリテートを行う。
- ・まずは「現在とのつながり」で選び、浮かばないようだったら、例えば「大学ができるためには何が必要？」(→A:水→浄水センター、留学生に対するケア→国際プラザ)というように「比較」や「相互の関連」の観点から、色々と出すようにうながす。
- ・各クラスで決まり次第出来事カードを記入し、黒板に貼る

「(できごと) (○○年)」

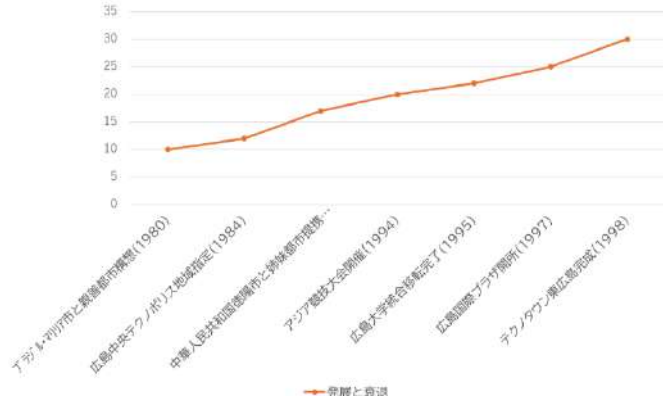
- ・クラスに尋ね、自由に意見を発表させる。カードを年代別に並べて貼る

・T2のサポート

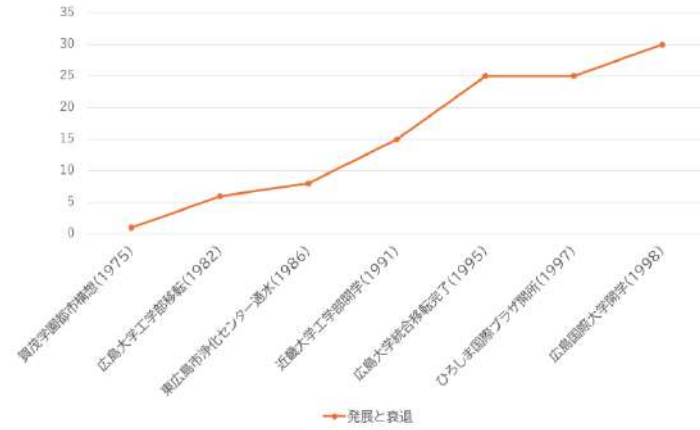
<p>3) 学校ごとに発表しよう。(10)</p> <p>Q10: 草原先生に聞いてみましょう。クラスごとの年表の、どの点が共通していて、違っていると思われましたか？(5)</p>	<p>※歴史的な見方・考え方のフレーズを用いながら、年表にフィードバックする(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも、何を視点に何に着目するかによっても、歴史の描き方は変わってきますね。</li> </ul> <p>【比較】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何が重要な出来事だと考えるかは、今の私たちの関心や考え方によって違いましたね【現在とのつながり】。</li> <li>・同じ重要な出来事でも、前後の関連付け(原因や影響)は、いろいろとありましたね。</li> </ul> <p>【相互の関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さらに、同じ出来事を発展(↑)と見るか衰退(↓)と見るかは、視点や今の私たちの関心や考え方によっても違いましたね【比較+現在とのつながり】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明する生徒を1~2名決めて、カメラの前に出す</li> <li>・T1に指名されたら発表させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・T3は、黒板に書いたものを写真に撮ってLINEに送る。学校本部(宇ノ木)がスライドに貼り付ける</li> <li>・指名された学級をスポットライト</li> <li>・スライドを画面共有する</li> <li>・指名された学級をスポットライト</li> <li>・スライドを画面共有する</li> </ul>
<p>【まとめ: これからの学びへ】(10)</p> <p>Q11: 「東広島市のあゆみ」を読み解き/作る際に、あなたが特に使いこなせたのは、どの見方・考え方ですか？(のん太アンケート3)</p> <p>Q12: 草原先生に聞いてみましょう。歴史の見方・考え方をを使うと、歴史の学びでどのように意味があるんでしょうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年表を読み解くときに、何が使える？</li> <li>・江戸時代の教科書記述であっても、見方・考え方をを使って、重要な出来事が選ばれ、つながりが作られていることを、読み問いてほしい。</li> <li>・歴史の教科書はどのようなメッセージを伝えているか、教科書とは異なる解釈はないか、考えてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・のん太アンケートに回答するための端末操作の支援を行う</li> <li>・クラスで色々な意見を出す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指名された学級をスポットライト</li> <li>・2分間の回答時間</li> <li>・端末の利用状況をチェック</li> <li>・最後はギャラリービューに切り替える→笑顔で交流・挨拶</li> </ul>

例)

国際都市としての東広島市



学園都市としての東広島市



学園都市としての東広島市

